







### 若き技能者の祭典

スポーツの世界にオリンピックがあるように、技能の世界で、その腕前(技能)を競う世界最大級の技能競技大会が「技能五輪国際大会」です。参加国の職業訓練の振興と青年技能者の国際交流等を目的に2年に一度開催されています。

### 出場するには？

技能レベルの日本一を競う「技能五輪全国大会」の金メダリストや選考会などで選抜された選手(原則22歳以下)が、日本代表として出場します。

### なぜ日本・愛知で開催するの？

愛知県は、日本のモノづくり産業の中心地であり、技能五輪全国大会の開催実績、メダリスト数ともに日本一です。そんな技能王国・愛知で開催することにより、日本の若者の技能レベルの向上やモノづくりに携わる人材の育成を促進します。

### 未来のモノづくり人材の育成

未来の日本のモノづくりを支える子どもたちなどが、世界レベルの技を間近で体感することは、モノづくりへの関心を高める絶好の機会であり、大会全体が職業観教育の場になります。大会の開催を通じてモノづくり人材の育成に取り組むことは、日本全体の経済と産業の発展につながります。

### 2028年技能五輪国際大会の概要(予定)

名称	日本名 第49回技能五輪国際大会(日本・愛知大会) 英文名 WorldSkills Aichi 2028	テーマ	「技能」がつなぐ、持続可能な未来 Linking Skills for a Sustainable Future.	
開催日 会場	競技	2028年11月16日(木)~11月19日(日) Aichi Sky Expo [愛知県国際展示場]	競技職種	62職種
	開会式	2028年11月15日(水) IGアリーナ [愛知県新体育館]	参加国・地域	65か国・地域以上
	閉会式	2028年11月20日(月) IGアリーナ [愛知県新体育館]	参加者	選手 / 約1,700人 競技関係者 / 約3,600人
		来場者数	30万人以上	

### 魅力あふれる併催事業

大会は一般の方も自由に見学することができ、職種に関連した技能体験等も行う予定です。また、国際交流も大会の大きな魅力の一つで、各国選手による地元の小中学校等への訪問や、ボランティアとして大会運営に参加するなど、各国の参加者と交流を深めることもできます。

### 技能五輪国際大会の開催状況等

開催年	2007年	2009年	2011年	2013年	2015年	2017年	2019年	2022年	2024年
開催国	第39回 日本 静岡	第40回 カナダ カルガリー	第41回 イギリス ロンドン	第42回 ドイツ ライプツヒ	第43回 ブラジル サンパウロ	第44回 アラブ首長国連邦 アブダビ	第45回 ロシア カザン	第46回 15か国・地域 分散開催	第47回 フランス リヨン
参加国・地域	46	46	48	52	59	59	62	56	60
競技職種数	47	45	46	46	50	51	56	61	59
参加選手	812	845	925	986	1,189	1,251	1,348	989	1,313
日本選手 【愛知県選手】	51 【13】	45 【13】	44 【13】	45 【20】	45 【16】	45 【18】	48 【19】	59 【23】	55 【21】
メダリスト 日本選手 【愛知県選手】	金16・銀5・銅3 【5・2・1】	金6・銀3・銅5 【1・2・1】	金11・銀4・銅4 【5・2・1】	金5・銀4・銅3 【3・3・2】	金5・銀3・銅5 【4・2・2】	金3・銀2・銅4 【2・2・2】	金2・銀3・銅6 【1・2・5】	金8・銀5・銅5 【5・3・2】	金5・銀5・銅4 【3・3・2】

“Photo:courtesy of WorldSkills International”

